

# 地域医療総合教育研修センターだより

今岡 慎太郎

今年度も5月～9月の5ヶ月にわたり鳥取大学医学科6年生の臨床実習を行いました。今回はこれまでの実習生2名の感想を掲載しますのでぜひご覧下さい。皆さん医師として一步を踏み出すための基礎になる貴重な実習時間を過ごすことができたと思います。当講座からも住民の皆様、病院スタッフの皆様に厚く御礼申し上げます。

## 鳥取大学医学部医学 高橋大樹

1ヶ月間、日野病院で実習をさせていただき、主に病棟に入院されている患者様と関わりました。診察はもちろん、どのように患者様とコミュニケーションをとるか肌で学び、また、患者様の治療や退院のために、医師以外に、看護師さんや理学・作業療法士さん方をはじめ、多くの職種の方々が関わり、綿密に連携をとっていることを眼で見て学ぶことができました。今後医師として働くために、非常に貴重な経験になりました。大変お世話になりました。

## 鳥取大学医学部医学科6年 萩原大護

1か月間の実習で大変お世話になりました。病棟での業務だけでなく、コメディカルの仕事や退院後の地域連携など大学病院では触れることのなかった仕事を見ることができました。仕事であっても質問に丁寧に答えてくださった先生、スタッフさん、そしてたくさんお話をさせてくださった患者さんには感謝の気持ちでいっぱいです。今回の実習で学んだこと、感じたことをしっかりと活かしていきたいと思います。ありがとうございました。



実習の最後に行った成果発表会の様子です